

## 教育施設などから発生する音に関する研究

### その1 長野県の保育・幼稚園等のアンケート調査

長野工業高等専門学校 学生会員○内山翔太  
 長野工業高等専門学校 学生会員 宮嶋和哉  
 長野工業高等専門学校 正会員 西川嘉雄

#### 1. はじめに

近年、好意的に扱われてきた教育施設（保育園・幼稚園・小中学校）等から発せられる子供の声や園内外における活動音が騒音の対象となりつつある。大都市では特に顕著になり、保育園などの待機児童の問題や保育園の建設反対などと合わせて、大きな社会問題となっている。本研究では、保育園・幼稚園などを対象としたアンケート調査により現状、周辺環境の状況などを把握する。さらに音に関するトラブルを未然に防ぐ方法の提案を目指している。本研究室では、長野県（長野市・松本市・上田市）、大都市（大阪市・名古屋市・横浜市）の小中学校<sup>1)</sup>と長野市の公立保育園・認定こども園のアンケート調査を行ってきた<sup>2)</sup>。そして今回、既報<sup>2)</sup>に加え、長野県内2都市（松本市、上田市）の保育園、幼稚園、こども園を対象とした音環境に関するアンケート調査を実施したので報告する。

#### 2. アンケート調査の概要

長野県にある保育園、幼稚園、こども園を対象に、全園に対して送付した。アンケートの回収期間は約2週間とし、期限延長のはがきを送付することでアンケートの回収率向上を図った。回収率を表-1に、アンケート項目を表-2に示す。アンケート項目を、I.園について、II.園生活、III.音環境、IV.音環境に対する意識、V.地域交流、VI.その他という構成にした<sup>3)</sup>。

アンケートは郵送で実施した。長野市はH28年7月、松本市・上田市は同年10月に実施した。

表-2 音環境に関するアンケート項目

|     |               |     |
|-----|---------------|-----|
| I   | 園について         | 6項目 |
| II  | 園生活について       | 4項目 |
| III | 園の音環境について     | 4項目 |
| IV  | 音環境に対する意識について | 6項目 |
| V   | 地域交流について      | 2項目 |
| その他 | 自由記述          |     |
|     | 記述者について       |     |

（大問5項目、付随する小問22項目、及び自由記述と記述者についての全28項目）

#### 3. アンケート結果

##### 3.1. 音に関する意見

アンケートの集計結果を小中学校と合わせて図-1に示す。音に関する割合は保育園・幼稚園と小中学校ともに20%~40%となった。意見がある割合は、長野市と上田市ではさほど大きな差が見られなかった。また、松本市のみ中学校の意見がある割合が低かった。

しかし、保育園・幼稚園では好意的な意見が小中学校と比べて多く寄せられていて、小中学校より好意的に見られていることが確認できる。

表-1 アンケート回収率

|   | 長野市 |    |     | 松本市 |    |     | 上田市 |    |     |
|---|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|----|-----|
|   | 配   | 回  | 率   | 配   | 回  | 率   | 配   | 回  | 率   |
| 保 | 74  | 61 | 82% | 48  | 32 | 67% | 39  | 24 | 62% |
| 幼 | 21  | 14 | 67% | 16  | 9  | 56% | 14  | 7  | 50% |
| こ | 9   | 7  | 78% | 4   | 3  | 75% | 2   | 1  | 50% |

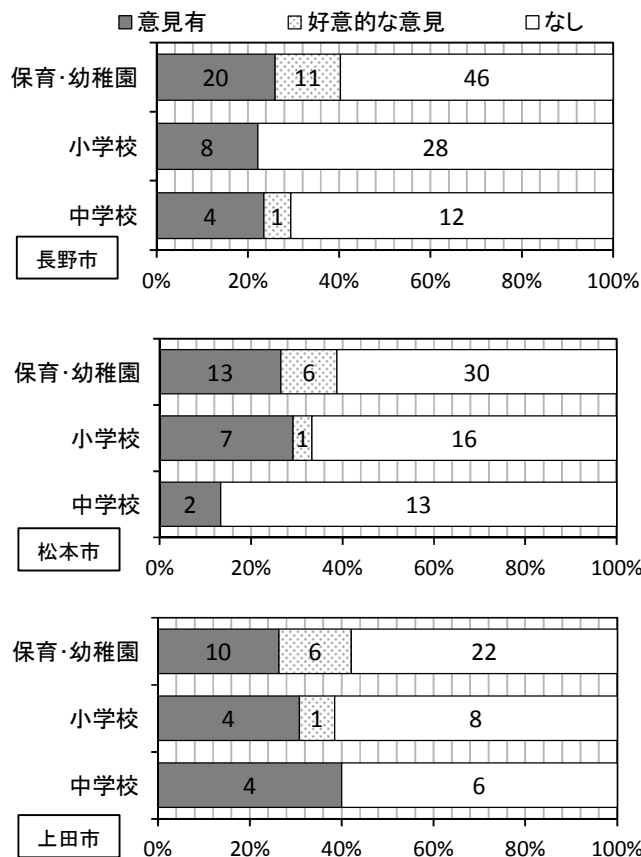


図-1 教育施設からの音に関する意見の有無

### 3. 2 音に関する意見の詳細

保育園・幼稚園に寄せられた意見の活動内容（7項目の複数回答）を図-2に示す。すべての項目で好意よりも苦情の意見が多いことが確認できる。特に運動会と園庭での保育に多くの苦情が寄せられ、次いで遠足や降園時の苦情が多い。しかし、これらの項目は苦情と同時に好意も寄せられていることが確認できる。

次に、寄せられた意見の具体的内容を表-3に示す。園に寄せられた意見を好意と苦情に分類し、整理した。特に多くの意見が寄せられたものは「運動会の練習音」である。16件で最も多くの意見があった。その他の意見として「子供の声がうるさい」「ピアノの練習の音」といった意見が寄せられた。

一方で好意的な意見としては、「園児の声に元気をもらえる」が12件で最も多く、次いで「声が聞こえたり、姿が見えるとうれしい」が6件あった。ほかにも「にぎやか」「楽しい」といった意見も寄せられた。

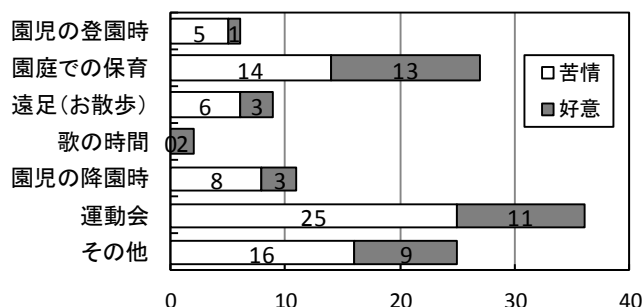


図-2 寄せられた意見の活動内容

表-3 寄せられた意見の具体的内容

| 全体 | 内容(件数)                             |
|----|------------------------------------|
| 苦情 | 運動会の練習音（アナウンス・ピストル・和太鼓・鼓笛）(16)     |
|    | 送迎時の園庭・駐車場の遊び声・保護者の話声・車の音(3)       |
|    | スピーカからの音楽(2)                       |
|    | イベント練習の鼓笛の音(2)                     |
|    | 園庭での体操・楽器の音がうるさい (2)               |
|    | アパート内の公園で遊んでいる時の子供の声がうるさい（散歩時） (1) |
|    | 音楽室のピアノ (1)                        |
|    | 降園時間帯のトランシーバの音がうるさい (1)            |
|    | 午後から仕事で午前は静かにしてほしい (1)             |
|    | 夜の保育士のピアノの練習の音 (1)                 |
|    | 子供の泣き声が気になる (1)                    |
|    | イベント時の音楽やアナウンス (1)                 |
|    | 電話の音が聞こえない。 (1)                    |
|    | 介護しているので子供の声がうるさい。 (1)             |
|    | 門の開閉音がうるさい (1)                     |
|    | 自宅敷地内に送迎の車が入り込む (1)                |
| 好意 | 園児の声に元気をもらえる (12)                  |
|    | 園児の声が聞こえたり、姿が見えるとうれしい (6)          |
|    | にぎやかで元気が出て良い (3)                   |
|    | 園児の歌声が聞こえると元気になる (3)               |
|    | 元気や活気があって良い (2)                    |
|    | 運動会の練習の音が聞こえて楽しそう (1)              |
|    | 機械音でない生の声や歌声が聞こえて楽しい(1)            |
|    | 元気な声が聞こえて楽しい (1)                   |

「園からの音が騒音として捉えられるか」の回答を示したものを図-3に示す。音に関する意識は全体的に70%前後となり、どの園も音に対して意識していることが確認できる。

「園からの音が騒音にならないように配慮しているか」の回答を示したものを図-4に示す。幼稚園が最も高く、83%となった。また、保育園と幼稚園は騒音として捉えられると思うと回答した割合よりも、配慮しているという回答が多いことが確認できる。

### 4. まとめ

長野県内3都市の保育園、幼稚園、こども園の調査を行った。全体的に好意的な意見が多く見られたのが特徴的だった。保育園・幼稚園では「元気をもらえる」といった好意的な意見が多く寄せられていた。

長野県内の保育園・幼稚園などを対象に、音環境に対するアンケート調査を行った。今後、大都市（大阪市、名古屋市、横浜市）のアンケート調査を実施予定である。そのデータを基に、長野県の3都市と大都市を比較する。地域による騒音状況の比較、検討を進めていく予定である。

### 謝辞

アンケートにご協力いただいた教育関係者に感謝の意を表します。本研究はJSPS 科研費 16K06627 の助成を受けたものです。

### 参考文献

- 1) 西川嘉雄, 学校周辺の音環境に関する研究 その1 小中学校を対象とした音環境に関するアンケート調査, 日本建築学会技術報告集, 第21巻, 第49号, pp. 1093-1096, 2015. 10
- 2) 西川嘉雄, 幼稚園・保育園を対象とした音環境に関するアンケート調査 長野市の調査結果, 日本音響学会講演論文集, pp. 113, 2016. 10
- 3) 日本建築学会編, 住まい街をつくるための調査のデザイン, オーム社 (2011.3)

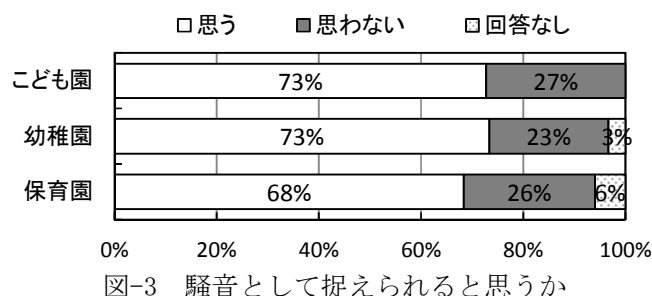


図-3 騒音として捉えられると思うか

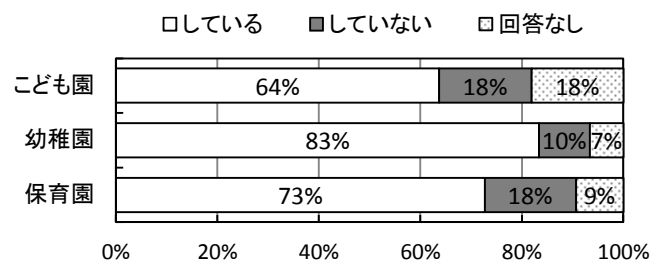


図-4 音の配慮をしているか